

令和8年度「食育の日」 学校給食体験会 実績報告書

日 時：令和8年6月22日（月）9：00～11：35

場 所：青森市小学校給食センター

参加者数：25人（取材方：青森ケーブルテレビほか1社）

○会場



青森市小学校給食センター

○展示物



フードモデル（マグロ）



フードモデル（果樹・野菜等）

○開会



青森市教育委員会事務局 教育部長 泉 宏明 挨拶

○施設見学



見学コースに沿ってスタッフが案内

参加者からは「1つ1つの工程の徹底した衛生管理に驚いた」、
「安全・安心な給食を日々作ってくださり感謝」などの声があった。

○食育講話

相馬栄養教諭による講話 ～「子どもたちの健康を育む給食」から学ぶ家庭の食育～



○みそ汁飲み比べ体験



3種類の塩分濃度の違うみそ汁を飲み、御家庭の汁ものに近いものに投票をお願いした。

(1：塩分濃度0.6% 2：塩分濃度0.8% 3：塩分濃度1.0%)

結果は、1番：19票、2番：5票、3番：1票となった。

○給食試食

芦田栄養教諭による献立説明、給食試食





【献立】ごはん、牛乳、あさりと大根のみそ汁、県産ポークメンチカツ、
ホットポテトサラダ、ごま付き小魚

〇まとめ

施設見学により、安全・安心な給食を提供するため、衛生管理が徹底されていることを御理解いただけたものとする。

食育講話及びみそ汁飲み比べ体験からは、「この機会に家庭での“食”を見直していきたい。」「自分の家でのみそ汁の濃さを客観的に確かめられて面白かった。」という声があったことから、本事業の目的である「家庭での食育」に繋がる効果も見られたほか、アンケート結果からも、「子どもたちが普段食べている給食が子どもたちのもとへ来るまでにこんな風に作られているんだというのが分かってとても良かったです。」「子どもたちのためにいつもありがとうございます。これからも、安全・安心な学校給食をよろしくお願いします。」といった回答をいただき、概ね満足のいく内容であったものと考えられる。